

1. 実験目的

ワイン工場において、積み重ねられたワイン樽に免震装置ミューソレーターを使用した場合の地震時の安全性を確認する。

2. 実験方法

試験体は、免震試験体および非免震試験体の2種類について、ワイン樽および樽ラックを6段積み重ねたもの(アスペクト比7)とし、樽内部には、ワイン重量に相当する砂(200kg/樽)を封入する。

入力波は、JMA 神戸波(1995)100%とする。

3. 実験結果

写真1に免震試験体、写真2に非免震試験体の実験後の状況を示す。

免震試験体は、ワイン樽が落下することなく、良好な免震性能が確認された。

非免震試験体は、ラックがワイン樽とズレを生じ、落下防止により支えられていた。



写真1 免震試験体実験後



写真2 非免震試験体実験後

4. まとめ

6段重ねたワイン樽は、JMA 神戸波(1995)100%が発生した場合、免震試験体は落下しなかったが、非免震試験体は落下した。